

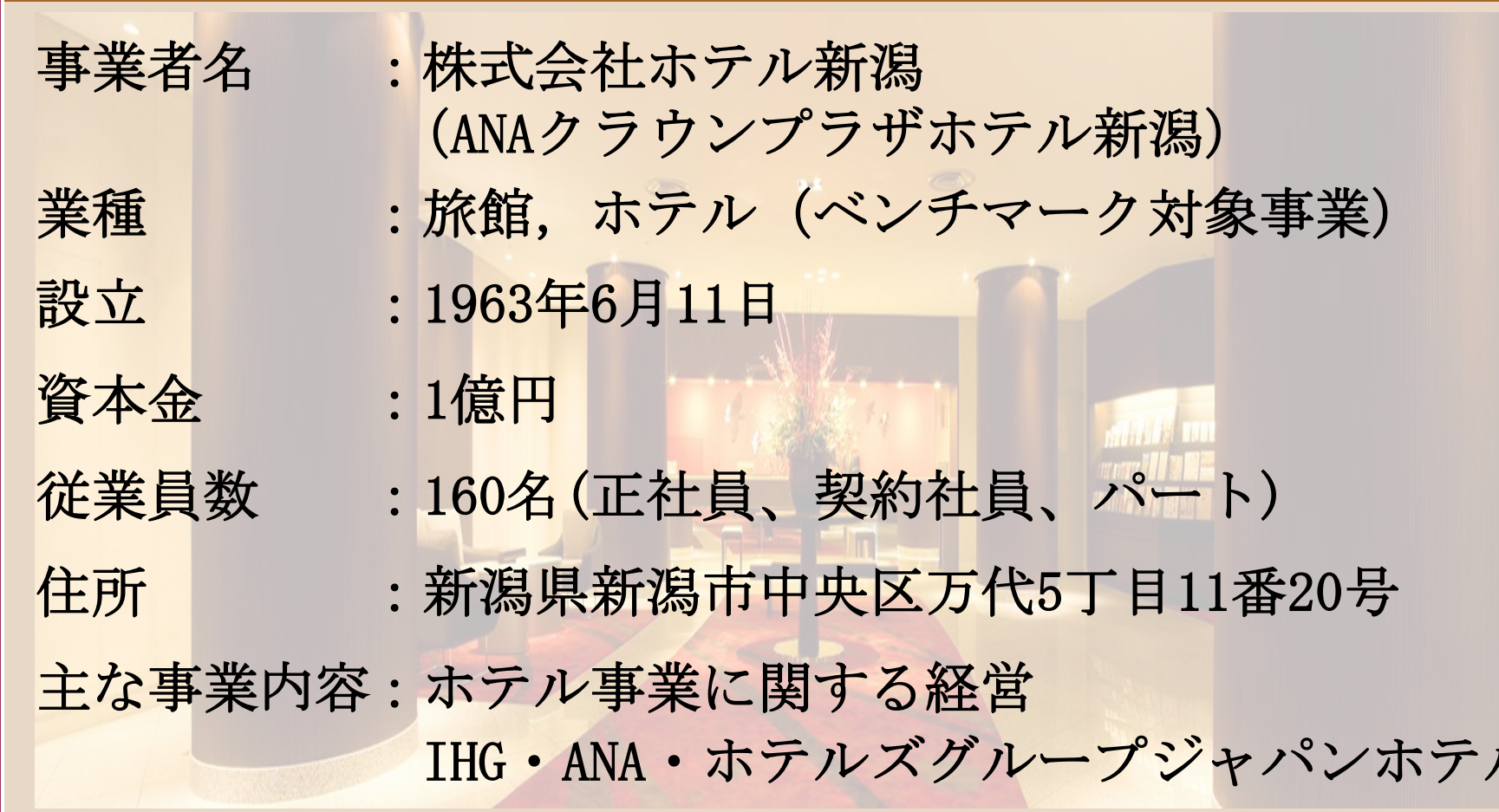
# 用途別熱源の採用と 気候特性を活かした省エネ

株式会社ホテル新潟

( ANAクラウンプラザホテル新潟 )



# 事業者概要

- 
- 事業者名 : 株式会社ホテル新潟  
(ANAクラウンプラザホテル新潟)
- 業種 : 旅館, ホテル (ベンチマーク対象事業)
- 設立 : 1963年6月11日
- 資本金 : 1億円
- 従業員数 : 160名 (正社員、契約社員、パート)
- 住所 : 新潟県新潟市中央区万代5丁目11番20号
- 主な事業内容 : ホテル事業に関する経営  
IHG・ANA・ホテルズグループジャパンホテル

# 事業者概要



アクセス 新潟駅 (万代口より)  
タクシー利用 約5分、徒歩 約10分

## ◆新潟観光の現状と観光客数増加への取り組み

### 新潟の観光資源

食（お米・日本酒など）、夏の海水浴、冬のスキーetc.  
⇒強みを活かしインバウンド対策を強化

### 官民一体の取り組み

インバウンド対策の強化

⇒特に台湾、香港を中心とした現地セールスの結果、  
平成29年度は前年比186%増

（インセンティブツアー2,000名含む）

⇒朝食や夕食に新潟の「食の魅力」を含めたPRと  
官民一体となったセールスを実施



# 事業者概要



1963年6月  
ホテル新潟開業

新潟エリア初の  
コンベンションホテル



1988年4月  
ホテル新潟  
リニューアルオープン

2008年12月  
IHG・ANA・ホテルズグループ  
ジャパンに加盟

# 事業者概要



## Hotel management

IHG・ANA・ホテルズグループジャパンとは…

2006年12月1日に、世界有数のホテルグループである  
IHGと、ANAの業務提携により設立されたジョイントベン  
チャー会社

国内33ホテル、およそ10,000室を展開する国内有数のホテ  
ル運営会社

(2017年6月時点)

# 事業者概要

客室（客室数：182室298名）



GUEST ROOM

レストラン&バー



RESTAURANT & BAR

挙式会場 & ご宴会 & 会議



CELEMONY &  
BANQUET & MEETING



# 環境への取組み

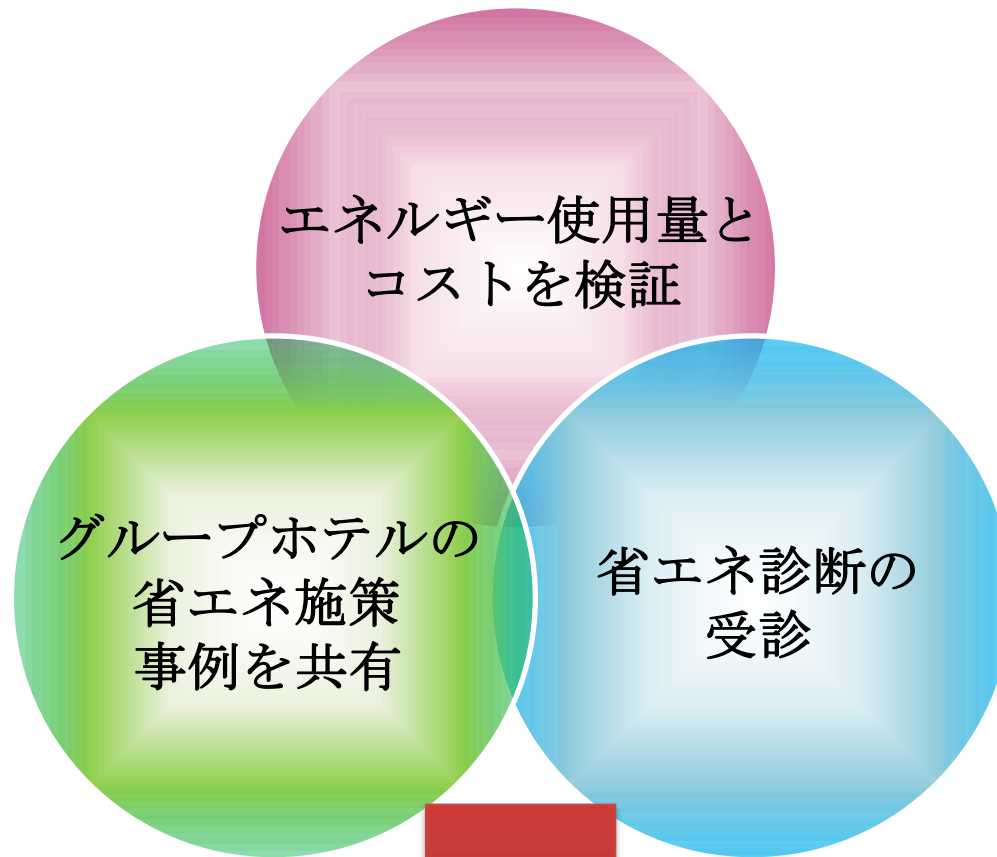
IHG・ANA・ホテルズグループジャパン 年間4%のCO<sub>2</sub>削減を目標

- 企業の社会的責任のひとつとして、環境に配慮したホテル運営を支援するために、オンラインシステム「IHGグリーン・エンゲージ」を導入
- 各ホテルのエネルギーおよび水の消費量や廃棄物管理の状況などをリアルタイムでモニタリングし、環境負荷の抑制とその改善に取り組む
- 環境保護に対する理解を深めるため、地域コミュニティや従業員を対象にした啓発イベントや地域清掃などを実施





# 当ホテルの省エネ取組み



毎月の部門長会議にて  
省エネ施策を検討

# 当ホテルの省エネ取組み

## ◆宿泊部の取組み

➤客室清掃時にハウスキーピング省エネチェックリスト  
(12項目)に基づき省エネを実施




## 〈チェックリスト (抜粋)〉

- 清掃時にはカーテンを開けて自然光を利用し、室内の照明器具を使わない
- 清掃終了後はカーテンを完全に閉め、効率的なエネルギー消費で室内温度を保つ

ANA  
CROWNE PLAZA  
NIIGATA

ハウスキーピング  
省エネチェックリスト



1. お客様が「ベッドリネン再利用プログラム」に参加されている場合、ベッドメイクに既存のものを再利用してください。
2. お客様が「タオル再利用プログラム」に参加されている場合、タオルバーにかけられているタオルは交換しないでください。
3. 清掃時にお湯を使用する場合は、使用を最小限に抑えてください。
4. トイレを清掃する場合、水を流すのは1回又は2回に抑えてください。
5. お客様が不在の際は、照明やテレビを消してください。
6. ランプなどの照明は綺麗さを保ち、照明効果の効率化を図ってください。
7. 清掃時にはカーテンを開けて自然光を利用し、室内の照明器具を使わないようにしてください。
8. 清掃終了後はカーテンを完全に閉め、効率的なエネルギー消費で室内温度を保って下さい。お客様がカーテンを開けたままにされていても、閉めるようにしてください。
9. 客室のエアコンは、スイッチをオフのままにしてください。
10. 客室の便座ウォーマー  
夏期: 便座ウォーマーの電源を切ってください。  
その他: 水圧は最低のレベルに設定してください。
11. 水道の蛇口はすべてしっかり閉めてください。
12. 修理の必要な設備を見つけたらすぐに報告してください。

# 当ホテルの省エネ取組み



## ◆料飲部の取組み

➢料飲部節電・省エネ策(106項目)に基づき省エネを実施

### 〈節電・省エネ策(抜粋)〉

### 料飲部節電・省エネ策

■空調・照明は開店直前に稼働を開始

■冷凍庫・冷蔵庫フィルターを週一回清掃/冷蔵庫の閉開時間を短縮

節電項目	節電の取組	効果	実施状況	2013.07
照明の稼働	照明の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	照明の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	照明の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	照明の稼働は、開店直前に稼働を開始する。
空調の稼働	空調の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	空調の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	空調の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	空調の稼働は、開店直前に稼働を開始する。
冷蔵庫の稼働	冷蔵庫の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	冷蔵庫の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	冷蔵庫の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	冷蔵庫の稼働は、開店直前に稼働を開始する。
冷凍庫の稼働	冷凍庫の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	冷凍庫の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	冷凍庫の稼働は、開店直前に稼働を開始する。	冷凍庫の稼働は、開店直前に稼働を開始する。
照明の点検	照明の点検は、毎月実施する。	照明の点検は、毎月実施する。	照明の点検は、毎月実施する。	照明の点検は、毎月実施する。
空調の点検	空調の点検は、毎月実施する。	空調の点検は、毎月実施する。	空調の点検は、毎月実施する。	空調の点検は、毎月実施する。
冷蔵庫の点検	冷蔵庫の点検は、毎月実施する。	冷蔵庫の点検は、毎月実施する。	冷蔵庫の点検は、毎月実施する。	冷蔵庫の点検は、毎月実施する。
冷凍庫の点検	冷凍庫の点検は、毎月実施する。	冷凍庫の点検は、毎月実施する。	冷凍庫の点検は、毎月実施する。	冷凍庫の点検は、毎月実施する。
照明の交換	照明の交換は、毎月実施する。	照明の交換は、毎月実施する。	照明の交換は、毎月実施する。	照明の交換は、毎月実施する。
空調の交換	空調の交換は、毎月実施する。	空調の交換は、毎月実施する。	空調の交換は、毎月実施する。	空調の交換は、毎月実施する。
冷蔵庫の交換	冷蔵庫の交換は、毎月実施する。	冷蔵庫の交換は、毎月実施する。	冷蔵庫の交換は、毎月実施する。	冷蔵庫の交換は、毎月実施する。
冷凍庫の交換	冷凍庫の交換は、毎月実施する。	冷凍庫の交換は、毎月実施する。	冷凍庫の交換は、毎月実施する。	冷凍庫の交換は、毎月実施する。

➢宴会場の照明、空調コストをバックヤードに掲示し従業員の省エネ意識を高める



# 本補助金申請の経緯

## 背景

- ・近隣に新しくホテルが開業し、競合ホテルとの価格競争が激化
- ・サービスや料理のクオリティの向上と徹底したコスト管理の両立が必須

## 方針

- ・価格競争への対応として、エネルギーコストの大幅削減に着目

- ・部門長会議にて、使用エネルギーの大部分を占める既存の空調設備、及び給湯設備を高効率設備へ更新することを決定

# 事業概要

◆補助事業名：ANAクラウンプラザホテル新潟

高効率熱源設備他導入による省エネルギー事業

◆補助事業の実施年度：平成26年度

◆補助対象経費：1億200万円

◆補助金額：3,301万円

◆導入設備

更新分（補助対象）

①高効率ガス焚吸収式冷温水発生機×2台

②高効率小型貫流ボイラ×2台

新設分

③（冬期宴会場冷房用）高効率空冷チラー×1台

④（〃）外気冷房システム

# 課題と対応

## 課題

1. ホテル営業に支障のない工事実施が大前提
2. 宿泊されるお客様に対し、工事騒音への配慮が必須



## 対応

1. 空調設備の更新タイミングを影響の少ない中間期に設定し、2ヵ月をかけて段階的に施工
2. チェックアウト11時からチェックイン14時の間に騒音作業を計画し、宿泊されるお客様への影響を最小化

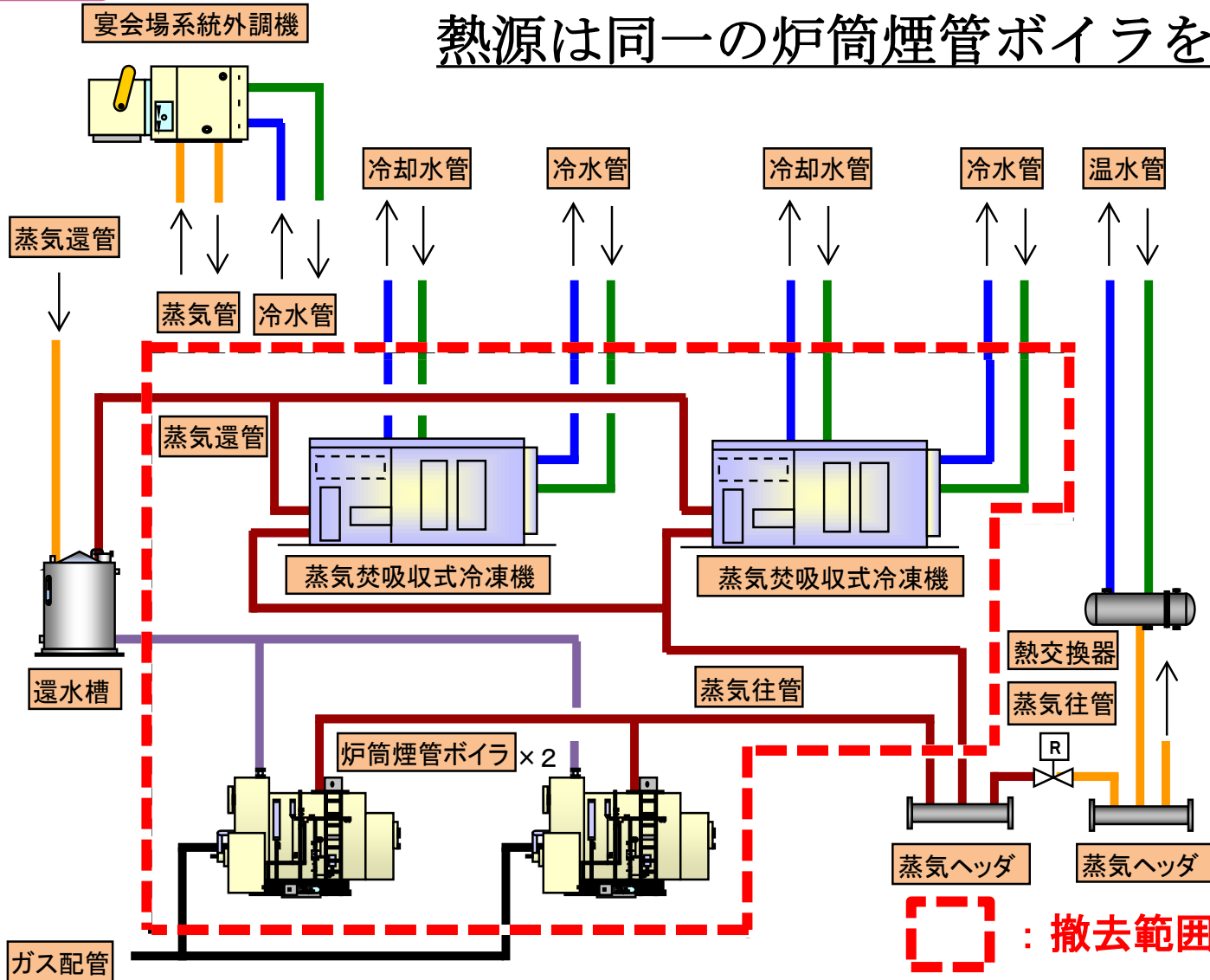


# 設備導入前後の比較

Before

空調・給湯システムの用途を分けず

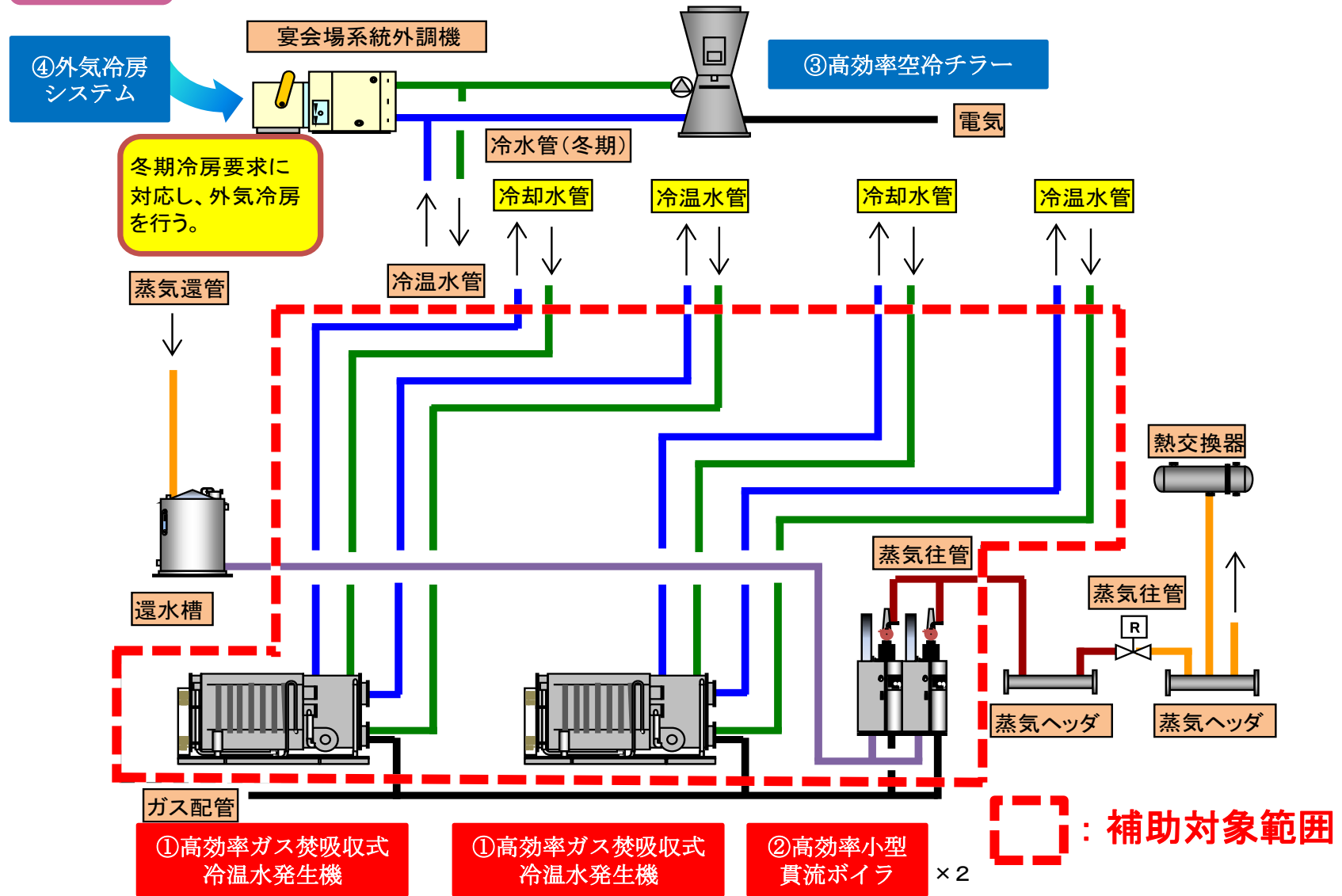
熱源は同一の炉筒煙管ボイラを使用



# 設備導入前後の比較

After

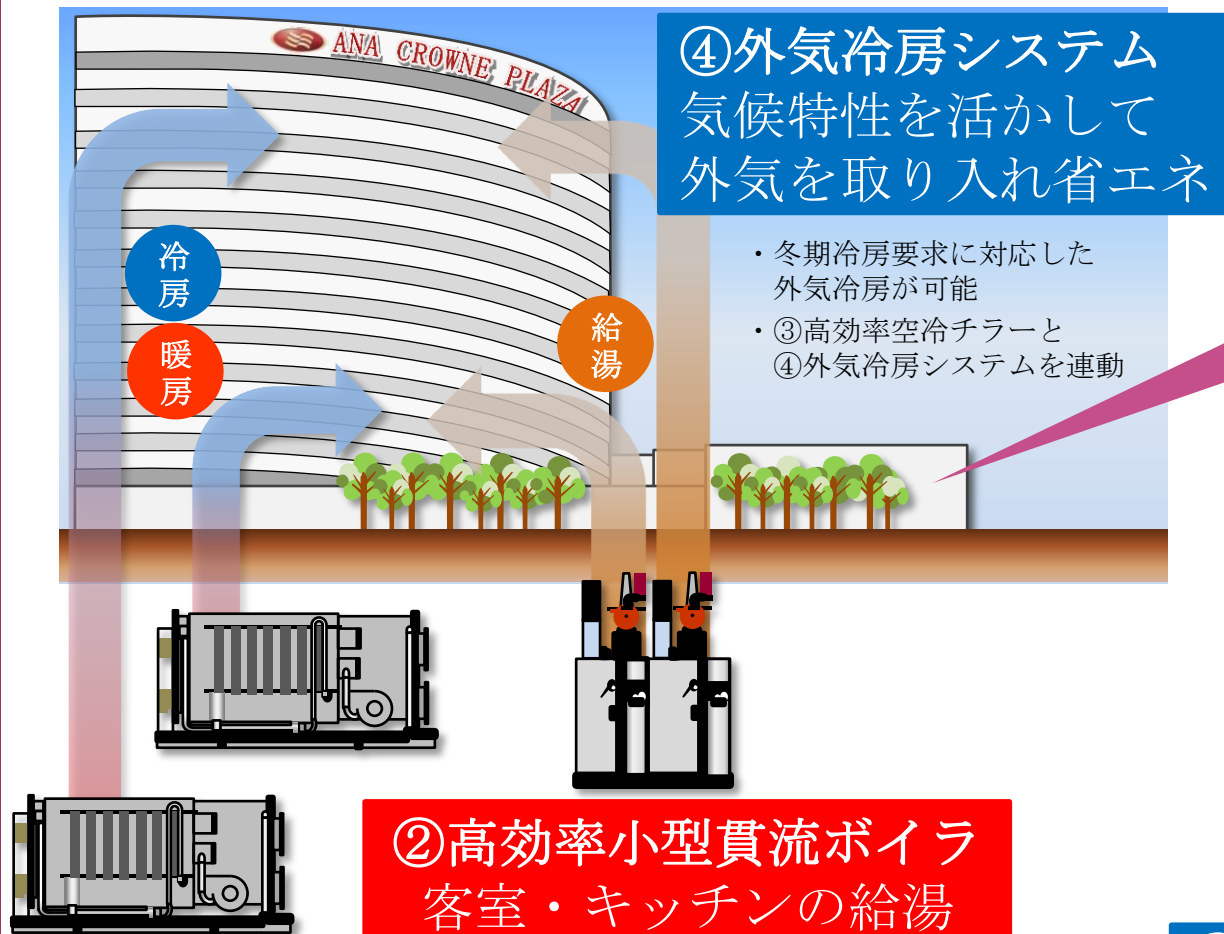
## 空調と給湯の熱源を用途別に分割



# 導入設備の概要

After

## 空調と給湯の熱源を用途別に分割



最大1,500名



最大1,100名



大宴会場

③高効率空冷チラー  
冬季でも多くのお客様が入室する宴会場を適温に



# 導入設備の概要



## ①高効率ガス焚吸収式冷温水発生機

用途 : ホテル館内の冷暖房

冷房能力 : 1,407kW

加熱能力 : 931kW

使用燃料 : 都市ガス13A



## ②高効率小型貫流ボイラ

用途 : 客室・キッチンの給湯

換算蒸発量 : 2,000kg/h

実際蒸発量 : 1,680kg/h

使用燃料 : 都市ガス13A

# 省エネルギー効果

事業前エネルギー使用量  
1966.0 k l / 年



補助対象設備の省エネ量  
250.0 k l / 年

費用対効果  
3,453 k l / 億円

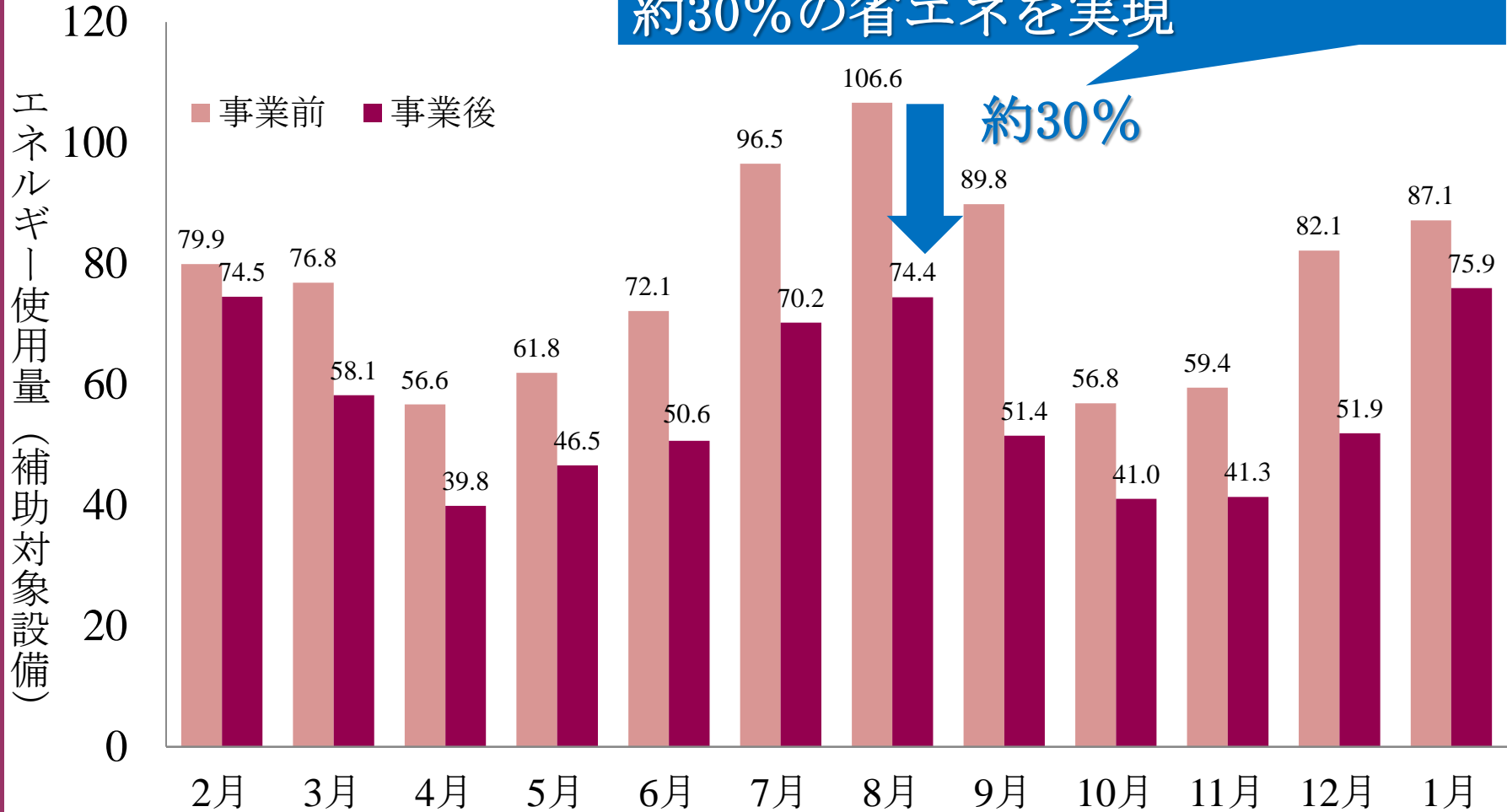
- 年間を通じ約13%の大幅なエネルギーの削減に成功！
- ランニングコストを約16%削減！

# 省エネルギー効果

## 月別エネルギー使用量

エネルギー使用量の最も多い8月は  
約30%の省エネを実現

k1 (原油換算)



# 今後の課題と取組み

## 課題

- ▶ 基本となるサービスや料理のクオリティの向上に努めながら徹底したコスト管理
- ▶ 全従業員に対するさらなる省エネ意識の向上

## 取組み

- ▶ コスト競争力を高めるために優先順位をつけ、省エネ設備更新を実施
- ▶ 全従業員に対する省エネ啓発活動の推進

## 次なる 省エネ 施策

- ▶ 搬送動力の低減（ポンプのインバータ化）
- ▶ 厨房・大宴会場のLED化
- ▶ 厨房の冷凍冷蔵庫の更新
- ▶ エスカレータの更新（無人微速動運転）

ご清聴、ありがとうございました。

